

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

外部スイッチを活用してのiPadによる写真撮影

東大阪 No. 号

令和

4 年 3 月 15 日

取組の内容・授業の様子(高等部普通課程)

スイッチ操作することで写真を撮影することができます
スイッチはどちらの方向へ押し
ても入力されます

リモートシャッターはイヤホンジャックに接続されています
リモートシャッターの基盤とスイッチを接続するための3.5mmモノラルプラグを入れています



使用機器

iPad

リモートシャッター(100円均一ショップで購入したものを外部スイッチが接続できるよう

被写体が想定通りの位置に入り、
かつ画面を確認しやすいようにiPad
の位置や高さを調整しています

児童生徒会の取り組みの一環として、学校の子どもの笑顔を撮影する活動を行いました。iPadの画面上のシャッターボタンをタップすることが難しかったため、外部スイッチを用いて撮影することにしました。これまでもクリップアーム棒スイッチを任意のタイミングで入力しての学習活動を行っていたため、本生徒も機器の構成はすぐに理解して取り組むことができました。iPadは画面が大きいため、被写体の位置や表情を随時確認し、ベストショットとなるタイミングで撮影することができました。多くの児童生徒の笑顔の写真を撮影し、最後は広場に展示することで、教員や児童生徒からの賞賛を得ることができました。

成果と今後の課題

iPadはカメラとしても優秀な性能を持つため、活用されることの多い機能の一つです。ただ、肢体不自由のある児童生徒にとっては、フラットな画面にあるシャッターボタンは触覚的な手がかりもなく、タップした際にも触覚によるフィードバックがないことにより操作が難しい場合があります。外部スイッチを活用しての撮影は他の場面においても広く活用が可能な手法であるので、今後も活用を広げていきたいです。